

別紙

公開概要書

受付日	令和8年4月3日	回答日	令和8年4月16日	担当課	都市整備課
意見等の内容	<p>益田市は柴犬のルーツとされる「石号」が生まれた美都があり、空港での出迎えや昨年発足した「わんわんパトロール隊」と、犬との共生を大切にした取り組みがあり、魅力的なまちづくりを進めていると感じています。一方で益田川には外来種の生物が繁殖して糞害等による犬の病気の発生を聞いており犬との土手の散歩には注意をしなければなりません。</p> <p>そこで、①既存公園（平田公園/トイレがある付近ではなく、幅10m奥行200mくらいの土地がフェンスで囲ってあります）の一部活用、②中吉田に計画中公園への導入、の2点について市営ドッグランの設置をご検討いただけないでしょうか。</p> <p>ドッグランは公園利用のルール化やマナー向上につながるとともに、地域交流（飼い主同士の交流）、健康増進の促進にも寄与するのではないのでしょうか。子育て世代やシニア世代など多様な市民が安心して利用できる公園づくりの一環として、ペットと共生できる住環境として、是非ご検討をお願いします。</p>				
回答の内容	<p>ご要望のドッグランにつきましては、近年同様のご意見をいただいております、その必要性については認識しているところでございます。一方で、公園は不特定多数の方が利用される公共の場であり、犬を苦手とされる方への配慮や、安全面の確保、さらには周辺にお住まいの皆様への影響など、慎重に検討すべき課題も多くございます。そのため、現時点においては、既存の公園内への設置は容易ではない状況でございます。</p> <p>しかしながら、益田市としても柴犬のルーツ「石号」といった観光資源を活用した市外のお客様の来訪動機の創出にも取り組んでおりますことから、いただいたご要望を真摯に受け止め、ドッグランの適切な設置について模索しているところでございます。</p> <p>引き続き、市民の皆様からのご意見もふまえ、誰もが安心して使用できる、より良い公園整備を推進してまいります。</p>				